

福山城築城400年記念事業について



2023年（令和5年）2月16日

(1) 福山城築城400年記念事業の総括について



福山城築城400年事業基本方針に基づく取組

目的

福山城築城400年を契機として、先人の歩みや大切にしてきた思いを、あらためて振り返り、市民の心を一つにする機会とします。
さらに、福山城をはじめ、市全体の歴史・文化資源等の価値を再認識し、磨き上げ、その魅力を市内外に発信することで、「城があるまち福山」を市民全体の誇りとします。

期間

2017年度（平成29年度）～2022年度（令和4年度）

2019年度（平成31年度） 水野勝成初代藩主入封400年

2022年度（令和4年度） 福山城築城400年

その他、福山城に関連する事項の節目（周年）と結び付け、事業推進期間の年度ごとにテーマを持って事業を推進

福山城顕彰事業

事業内容	福山城の歴史・文化資源の顕彰を行うとともに、福山城及び周辺の整備を行います。
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福山城の歴史・文化資源の顕彰事業 ・ 福山城及び周辺整備事業
事業例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伏見櫓・筋鉄御門の顕彰 等 ・ 史跡福山城跡保存活用計画に基づく福山城及び周辺整備事業、福山城公園ライトアップ 等



国重要文化財福山城伏見櫓の国宝化調査



福山城天守北側の鉄板張り復元



福山城博物館全面リニューアル



福山城樹木整備



福山駅北口スクエア整備



福山城ライトアップ

歴史・文化事業

事業内容	福山城をはじめ福山の歴史・文化の価値や魅力を高め、次代につなげる事業を行うとともに、藩主ゆかりの自治体等と連携した事業を行います。
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史に関する事業 ・ 伝統文化・産業に関する事業 ・ 地域の歴史・文化事業 ・ その他歴史・文化に関する事業 ・ 藩主ゆかりの自治体等との連携事業
事業例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種講座やシンポジウム、企画展の開催 等 ・ 能の上演や俳句・短歌会、茶会、伝統産業を生かした事業 等 ・ 地域の歴史・文化の掘り起こし、発信 等 ・ VR（バーチャルリアリティ）や記念映画の制作 等 ・ 愛知県刈谷市や岡崎市など水野家ゆかりの自治体、阿部家ゆかりの自治体である東京都文京区との連携事業、全国藩校サミット等関連行事の誘致 等



記念シンポジウム



新作能「福山」



三流派合同「千人茶会」



福山城VR制作



時代行列・福山とんど祭り



第19回全国藩校サミット福山大会

交流事業

事業内容	地域資源を生かし、新たな産業・観光につなげる事業を行います。
主な事業	福山城等での民間団体等による交流事業
事業例	福山城等でのイベント、コンサート 等



福山城あかりまつり（2017年度）



福山城幸盛ナイト（2018年度）



備後入封400年祭（2019年度）



福山城400年博「開幕祭」（2022年度）



カウントダウンイベント（2021年度）



福山城築城400年記念式典（2022年度）

入封400年プロジェクト

事業内容

- ・ 2019年度に実施する入封400年に重点を置いたプロジェクト
- ・ 神辺地域を中心に他の地域とも連携しながら事業を実施
- ・ 歴史文化資源を活用した事業



神辺城入城400年祭



新市ツアー「けんか神輿」



沼隈「草深の唐樋門」見学会



鞆の浦沼名前神社「新春能楽祭」

市民企画事業

事業内容 市民や団体自らが企画・実施する事業を行います。

主な事業 市民、団体が企画・実施する事業

○2019年度：応募件数19件・採択件数12件
実施件数：9件

○福山城400年博：応募件数34件・採択件数33件
実施件数：30件



神辺はね踊り大共演会



福山城ウェディング無料プレゼント



チームラボ福山城 光の祭



備後ふくやま伝統産業展



お城 de ミュージカル CAFE



日本一遅い！？豆まき「福まき」



情報発信

主な事業

- ・ 広報誌の活用
- ・ SNSの活用
- ・ ロゴマーク等の活用
- ・ PRグッズの制作

事業例

- ・ 市広報の特集シリーズ化
- ・ 公式サイト、フェイスブックの開設
- ・ キャッチフレーズ、ロゴマークの制作、公共施設や企業等でのPR
- ・ 看板・幟旗の制作・設置 等



福山城築城400年記念事業
キャッチフレーズ
ロゴマーク



幟・懸垂幕などによるPR



福山城築城400年応援サポーターの協力



城郭イベントでのPR



歴史シミュレーションゲーム
「信長の野望」とのコラボPR



史上初・世界初
映画「THE BATMAN」の舞台
ゴッサム・シティとの
友好都市提携・コラボPR





事業の規模と効果

- **事業費：約33億円**

福山城天守，月見櫓，御湯殿，
鏡櫓の耐震改修や天守の外観復元，
福山城博物館の全面リニューアルなど

- **寄附額：11億8千万円以上**

約**8,100人**の個人，

約**260**の団体・企業の皆様

- **福山城博物館の入館者数**

8万5千人以上（1/31現在）

- **関連イベントの参加・来場数**

福山城400年博：**75事業**を実施

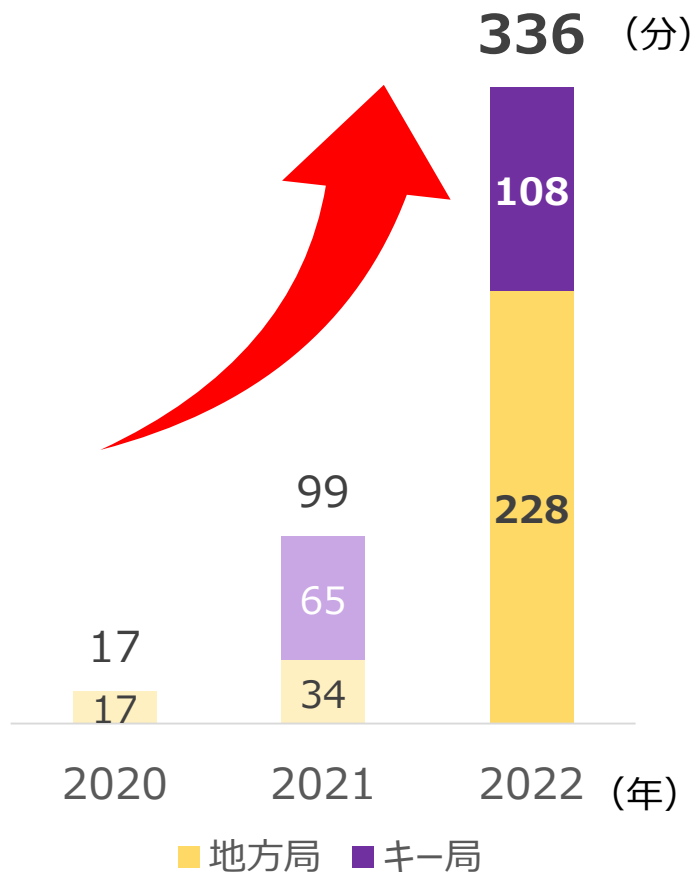
築城400年の記念イベント：**約9万人**

時代行列・福山とんど祭り：**約2万1千人**

チームラボ福山城 光の祭：**約12万7千人**

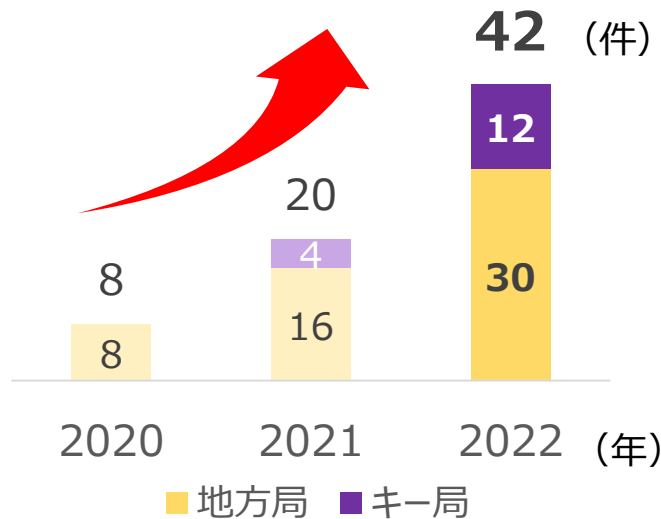
●福山城に関するメディア発信（テレビ番組）

放送時間



※2022年は11月までの数値

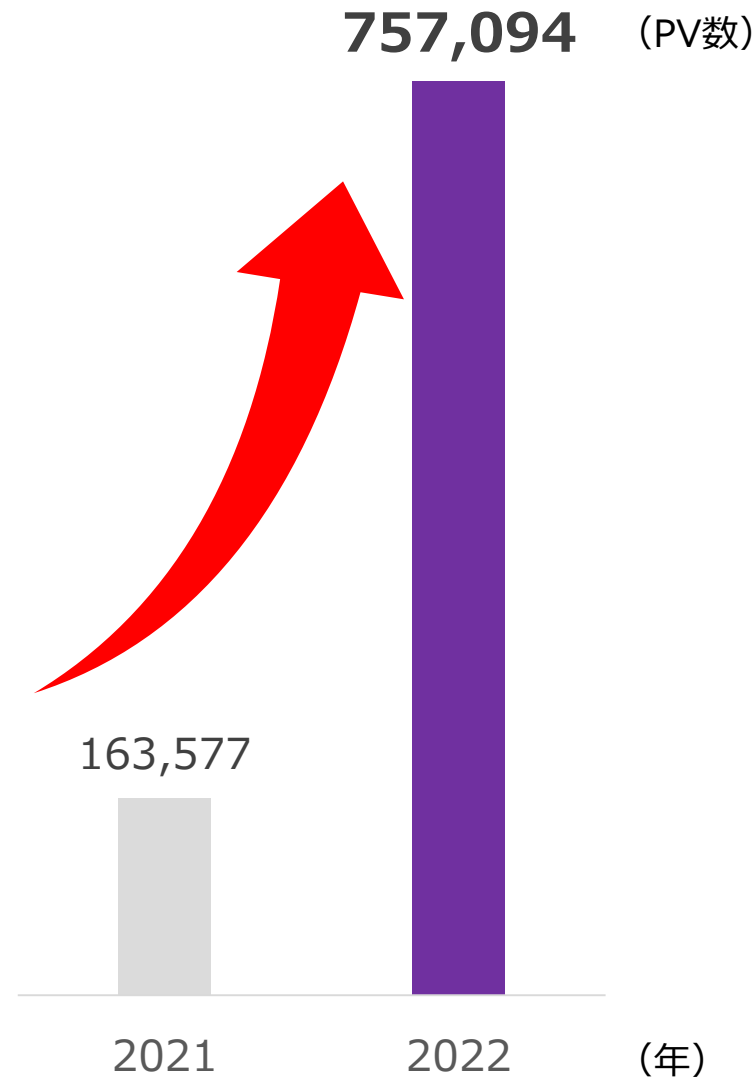
放送件数



主な番組（キー局）

- THE TIME, (TBS)
- 世界ふしぎ発見! (TBS)
- 1億3000万人のSHOWチャンネル (日本テレビ)
- 徹子の部屋 (テレビ朝日)
- ZIP! (日本テレビ)
- 日本最強の城スペシャル (NHK)
- 列島ニュース (NHK)
- ポップUP! (フジテレビ) など

福山城築城400年公式サイトページビュー

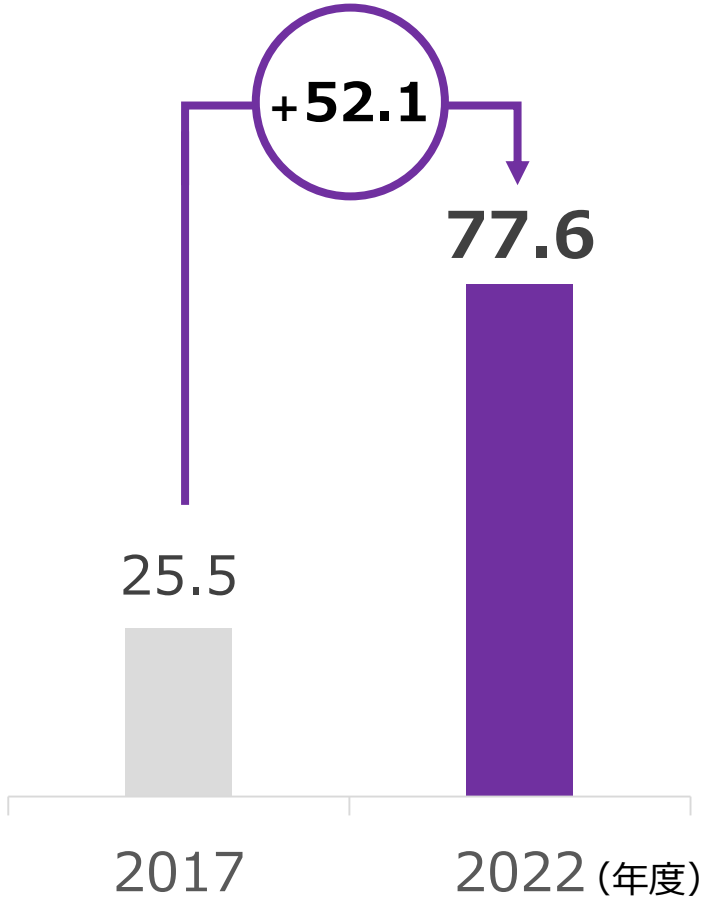


●福山城に関する認知度

インターネット調査

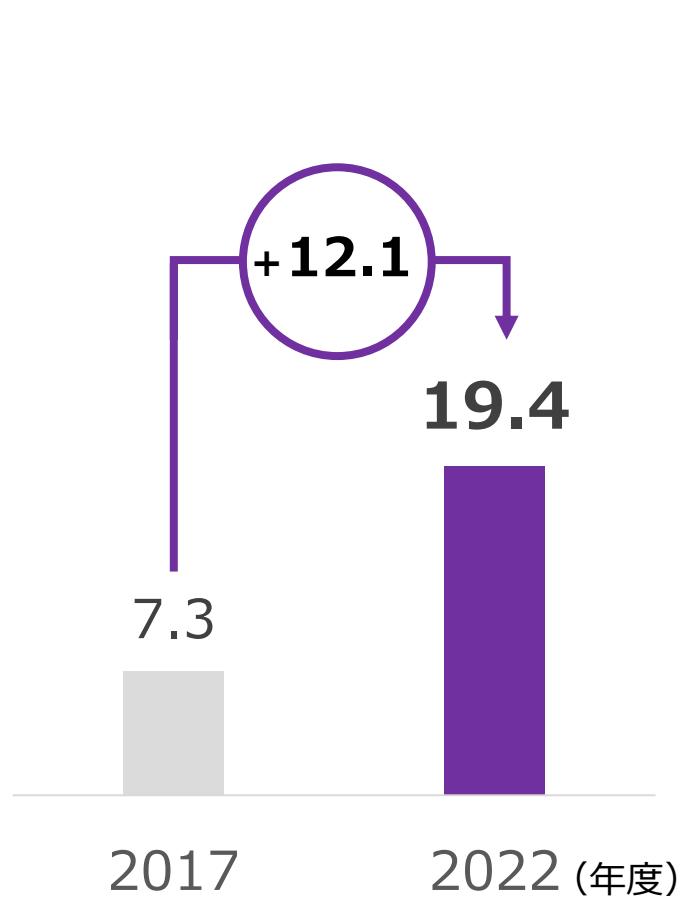
<市内>

2022年に福山城が築城400年を迎え、令和の大普請（改修工事）が完了したことを知っている（%）



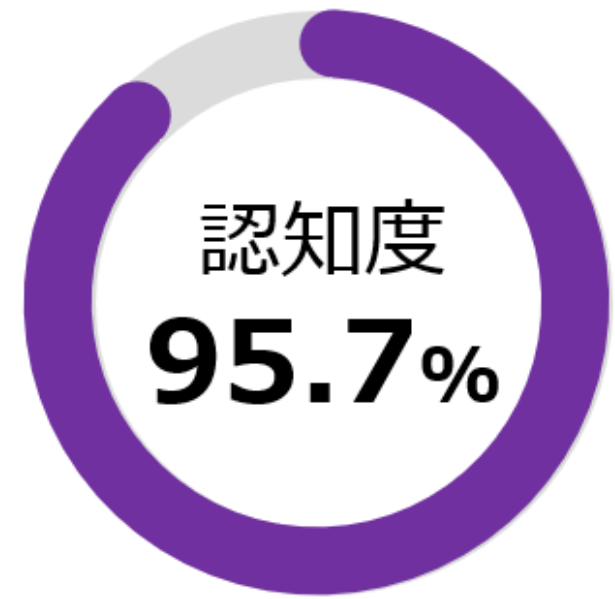
<首都圏>

福山城(日本100名城で、新幹線駅に一番近い城)があるまちであることを知っている（%）



市政モニターアンケート

福山城の大改修を知っている人



2022年(令和4年)9月に実施

● 2022年お城の10大ニュース

1位 首里城(沖縄県那覇市)
首里城再建, 本格化へ

2位

福山城 (広島県福山市)
天守が鉄板張りでリニューアル

3位 伏見城(京都府京都市)

4位 徳島城(徳島県徳島市)

5位 勝端城(徳島県板野郡藍住町)

6位 岐阜城(岐阜県岐阜市)

7位 浜松城(静岡県浜松市)

8位 佐和山城(滋賀県彦根市)

9位 吉田城(愛知県豊橋市)

10位 鹿沼城(栃木県鹿沼市)



日本最大級の城郭イベント
「お城EXPO2022前夜祭」で発表(2022年12月16日)
小和田 哲男 実行委員長

企画委員会委員の主な意見

○事業全般

- ・お城をテーマに市が一つになったという印象。
- ・市民の企画で盛り上がったことは、福山市の将来に向けて良い機運になったと思う。
- ・課題であった若い世代の参加については、チームラボや市民企画事業など複合的な取組で効果を上げたと思う。

○情報発信

- ・認知度も相当上がってきており、数年間のプロジェクトとしてやってきた結果だと思う。
- ・市外・県外の方から福山城をテレビで見た、実際に行ってみたという声を多く聞いた。
- ・当初想定していなかったコロナの影響が大きかったが、無観客でもオンラインを活用することで市外・県外の方にも発信することができたと思う。

○バリアフリー等

- ・博物館にエレベーターを設置したことで障がいのある方も展示を見ることができて喜んでいた。



福山名所コンサートオンライン配信
(無観客で実施) 2020年4月・11月



エレベーター等バリアフリー対応



チームラボ福山城 光の祭

(2) 今後の取組について



企画委員会委員の主な意見

○文化資源の活用

- ・文化財としての資源を活用して、まちおこしや観光，グルメにつなげていく。
- ・今後は経験（エクスペリエンス）をどう充実させていけるかが大事。
- ・福山城内には天守前広場や北側広場などイベントに活用しやすい場所もあり，活用していくことで福山城への来場者の増加も期待できる。
- ・福山城を中心に，鞆の浦や神辺など地域が連携して，広く観光客を呼べるような企画，将来的に周遊するような施策

○地域や施設，自治体等との連携

- ・文化ゾーン内の施設がより連携した一体化した文化ゾーンの活用
- ・地域の特性を生かした市内の博物館・資料館どうしの連携
- ・府中市や笠岡市も福山藩であった。こうした機会に連携を深めていければ。

○推進組織・予算

- ・今後も商工会議所や青年会議所が中心となって，活用に取り組むことが重要ではないか。
- ・継続して文化財に予算を充てることができるよう，市の活用計画にも盛り込んでほしい。



「NEXT400年」～にぎわいの継続に向けて～

○ 「ナイトタイムエコノミー」を核とした多彩な事業を実施



ふくやま美術館 特別展
「名刀 江雪左文字」
2/4～3/19

限定御城印
好評販売中!



4月 花見 5月 音楽祭



6月 毎土夜店



8月 築城記念イベント 7月 ジャズナイト



9月 茶会



10月 月見能



○事業の実施主体

福山観光コンベンション協会・福山商工会議所・福山市で組織する「福山ビジットアソシエーション（FVA）」が事業責任者となり，民間事業者等によるイベント開催を支援

○今後のスケジュール

- ・ 月ごとのテーマに応じたイベントを担う事業者を募集（4月中）
- ・ 事業者決定後，速やかに事業実施

文化資源の活用(1)

○「天空の間(天守最上階)」の活用方針(案)

活用時間：福山城博物館閉館後※休館日は除く。

- 対象事業：
- ・地域の活性化に資するもの
 - ・市のシンボルである福山城の魅力を損なわないもの

(活用例) M I C E (会議など), イベントなど

対象者：事業者, 個人又は団体

2月中には取りまとめ, 4月から予約開始(予定)



市民企画事業「伏見町商店会温故知新」



市民企画事業「お城でウェディング」 18

○キャッスルステイ(城泊)

(インバウンド専門家(体験者)の評価)

- ・ 単独の施設ではなく、天守や櫓など福山城全体を会場にしたことや御湯殿での能の体験と伏見櫓の特別見学に高い評価をいただく。
- ・ 宿泊場所である月見櫓についても、内装など期待以上であった。
- ・ 今後の課題
 - ・ 福山城の歴史や文化に対して知見のある案内役の配置
 - ・ 体験者のニーズを踏まえた柔軟なスケジュール設定
 - ・ 宿泊場所での入浴(風呂の設置)



実証実験の様子
(2022年10月)

○新年度の事業化に向けて(案)

- ・ 実証実験の実施
- ・ 運営方法や法令対応などの検討